

## German

### Introductory German

(工((知)1年))

Dierk Günther · PART-TIME LECTURER

1 unit 前期 水 5・6

(平成 19 年度以前の授業科目:『ドイツ語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『ドイツ語 (1)』)

**Target)** ドイツ語の基礎文法を習得し、会話ができるようになる。ドイツの文化や現代社会についての理解を深める。

**Outline)** 表現力(会話, 筆記, 聞き取り)の能力を高める。前期には基本的な文法を勉強する。後期には今まで学習した内容を応用して、自分の言葉で表現する練習をする。パートナーとの会話練習や、発表など、授業への積極的な参加が望まれる。

**Keyword)** 現代ドイツ語, コミュニケーションの力, ドイツ文化

**Goal)** 基本的な会話と筆記を自分の言葉を使ってできるようにする。

#### Schedule)

1. オリエンテーション
2. 人と知り合う 1(名前, 出身, 住所, 自己紹介)
3. 人と知り合う 2(紹介する, 数, 電話番号)
4. ABC の発音, スペル
5. 動詞の現在人称変化
6. 動詞の現在人称変化
7. 大学生活(専攻, 学習言語, 曜日)
8. 中間テスト
9. ドイツの国・現代社会について 1
10. 中間テストの復習
11. 趣味(好きなこと, 嫌いなこと) 1
12. 趣味(好きなこと, 嫌いなこと) 2
13. 時刻と日付 1(時刻, 時間, 日付, 月, 誕生日)
14. 時刻と日付 2(週末・休みの) 予定について話す
15. 期末テスト
16. 総括授業 ※参加する人数やクラスのレベルによっては上記の内容が変更されることもあります。

**Textbook)** 未定

**Evaluation Criteria)** (ア) 単語ミニテスト, (イ) 中間テスト, (ウ) 期末テスト, (エ) 授業への積極的な参加, (オ) 出席。単位取得のためには(ア)~(オ)の全ての分野で最低 60 点を取る必要があります。(ア~オ)の中で 60 点より少ない

点数があった場合には不合格です。

**Re-evaluation)** 無

**Message)** ドイツ語は難しい言語ですが山登りと一緒に、途中はたいへんでも、頂上について話せるようになるととても楽しいものです。楽しい授業にしようと思いますので、一緒にがんばりましょう。

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220934>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**

⇒ Günther .

**Note)** (kykyotuk@jim.tokushima-u.ac.jp)